

病院長への手紙に対する回答(R4.12.19回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9254	先生からの通院へのねぎらいの言葉、物腰の柔らかい雰囲気、通院への緊張があったがほっとできた。検査の受付の方も合間を見て早めに入れてくれ、遠くから通っていた中、ありがたかった。	
9255	病棟の皆さんが親切で、安心して入院できた。ベッドのマットを柔らかい物に取り替えてくれ大変助かった。部屋の移動があったが窓側の希望に快く対応してくれた。ベッドテーブル等も毎日きれいにしてもらい気持ちよく過ごせた。がんセンターで手術、抗がん剤治療をしてよかった。	
9256	病院のほとんどの皆さんは、優秀かつ心温かく、思いやりに溢れた素晴らしい方々である。お世話になるたび、さすが県立だと、埼玉県に住んでいて良かったと、患者ともども心から安心して診てもらうことが出来ていた。しかし、たった一人の看護師の対応で、その心証を台無しにしてしまった。患者の死を、埼玉県立がんセンターを思うとき、まず最初にその看護師の対応を思い出し、自らの痛みを誰かに語るかもしれない。このような遺族を、もう二度と作らないでほしい。	この度は、お辛い思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。感染症対策のため、面会においては人数や時間など、様々な制限をしており、患者さん、ご家族の方々にご協力をいただいております。限られた面会の中、ご家族の時間がとれるよう配慮・調整をしておりますが、この度の対応ではご家族の気持ちに寄り添った対応ができなかったことを大変申し訳なく思っています。今後も、接遇教育・指導を行っていくとともに、このような思いをさせてしまうことがないよう努めてまいります。この度は貴重なご意見ありがとうございました。